

初戦は開催都市の宮崎市との対戦となりました。

建て直された素晴らしいインドアコートを使用して行われた試合は結果こそ 4-1 のスコアで勝利しましたが、試合は大変白熱しておりどちらが勝ってもおかしくない内容でした。2 日目は同じ九州の大分市との対戦でした。2-2 のスコアで一般男子にポイントがかかる前日に増し緊迫した試合内容となりましたが、1 ゲーム目のサービスダウンが最後まで挽回できず 1 ダウンの 6-8 でゲームセットとなりました。

川崎市に勝利した大分市は次の札幌市にも勝利し準決勝の杉並区には勝てなかったものの川崎市が目標としていたベスト 4 に入賞されました。おめでとうございます！

川崎市としまして今回は 19 年ぶりの全国大会出場となりましたが、全国大会で勝ち上がる事の難しさを経験できる良い機会となりました。横浜市が 3 連覇したことにより次回松本市大会へ出場のチャンスも大きくなりましたので、今回の経験を踏まえてしっかり準備して参ります。

最後に川崎市代表選手の皆様には、昨年の都市対抗神奈川県予選の選考会から長期間にわたり全国大会に向けてご準備、ご協力いただきありがとうございました。

改めてお礼申し上げます。

(都市対抗責任者 片山隆一)